

屋久島山岳部利用対策協議会

関係機関名	所在地	電話番号
林野庁屋久島森林管理署	屋久島町安房 166-5	☎0997-46-2111
林野庁屋久島森林環境保全センター	屋久島町宮之浦 1577-1	☎0997-42-0331
環境省屋久島自然保護官事務所	屋久島町安房前岳 2739-343 (屋久島世界遺産センター内)	☎0997-46-2992
鹿児島県自然保護課・観光課	鹿児島市鴨池新町 10-1	☎099-286-2111
屋久島警察署	屋久島町安房 304-42	☎0997-46-2110
屋久島町環境政策課・商工観光課	屋久島町宮之浦 1593	☎0997-43-5900
(社)屋久島観光協会	屋久島町小瀬田 310-1	☎0997-49-4010
公益財団法人 屋久島環境文化財団	屋久島町宮之浦 823-1	☎0997-42-2911
屋久島町議会	屋久島町尾之間 157	☎0997-47-2111
鹿児島県レンタカー協会屋久島支部	屋久島町宮之浦 2451-71	☎0997-42-2756
鹿児島県屋久島事務所(事務局)	屋久島町安房 650	☎0997-46-2211

●利用者

●住所

●連絡先

発行/屋久島山岳部利用対策協議会
発行日/平成24年4月

●お問い合わせ ●
TEL 0997-46-2211

アイドリングは止めよう!

駐車中のアイドリングストップは誰でも参加できる地球温暖化防止対策の一つです。



屋久島山岳部利用対策協議会

世界遺産登録地

「屋久島」 へようこそ!

この冊子は、世界遺産登録地・屋久島を訪れる方を対象として、屋久島山岳部でのルールをまとめたものです。

屋久島は、平成5年12月、我が国初めての世界自然遺産に登録されました。

これは、屋久島の素晴らしい自然が世界の宝であると認められたと同時に、今後、私たち全員が、人類共通の財産として末永く後世に守り伝えていくという大きな責任を負ったことを意味しています。

屋久島を訪れる人はすべて、「世界遺産の島」にふさわしい行動をとりましょう。

宮之浦岳とヤクシマシヤクナゲ

Welcome To Yakushima



白谷雲水峡



ヤクシカ



ヤクザル

目次

1. 登山上のマナー	1
2. 登山上の注意	5
3. 荒川登山口における注意事項	8
4. 縄文杉荒川登山口車両乗入れ規制	9
5. 縄文杉登山道(森林軌道)通行時の注意事項	11
6. 縄文杉などの保護に協力を	12
7. 携帯電話利用可能地域	13
8. 屋久島までの交通手段、島内所要時間	14
9. 屋久島のインフォメーション	16
10. 屋久島マップ	19

屋久島は、九州最高峰(標高1,936m)の宮之浦岳をはじめとして、険しい山々が40数座連なる周囲約130kmのほぼ円形の島です。山頂部で年間1万ミリといわれる多量の降雨は、無数の滝や清らかな溪流を形成し、河口まで一気に駆けくだります。また、縄文杉など樹齢数千年の巨杉が生育する森林や、亜熱帯から冷温帯までの植物の垂直分布が見られるこの島は、野生生物の宝庫になっています。

◇ 動植物を大切に！ ◇

屋久島には学術上貴重な動植物が数多く生息・生育しています。一本の植物、一匹の虫が屋久島の生態系を維持し、自然景観を保っています。動植物の採集はやめましょう。

◇ ゴミは持ち帰る！ ◇

ゴミは山に投げ捨てず、お持ち帰りください。山に入る際は、残飯やティッシュを持ち帰る袋を必ず用意し、分別の上、指定された場所（利用宿泊所など）までお持ち帰りください。また、樹木や施設などへの落書きも絶対にしないでください。美しい屋久島を維持するために御協力をお願いします。

◇ 山の水は汚さないで！ ◇

水場周辺でのトイレや水場で食器を洗うことは、水質汚染につながります。トイレは決まった場所で、食器は水場で洗わず全て紙でふき取り持ち帰ってください。

◇ たき火はやめて！ ◇

山中でのたき火は火事の原因ともなりますので止めてください。

◇ 山に動物を連れて行かないで！ ◇

貴重な生態系に重大な悪影響（伝染病など）を与える恐れがあります。また、ほかの登山者の迷惑にもなりますので、山に動物を連れて行かないでください。（盲導犬・介助犬・聴導犬を除く）

◇ サルやシカに餌を与えない！ ◇

野生動物は野生のままが一番幸せです。人間が餌を与えると野生本能を失うとともに人間の食べ物の味を覚えると農作物被害を引き起こすキッカケになります。なお、サルは危険なので、近づかないでください。

◇ 登山道は登りが優先で！ ◇

登山においては、登りの人を優先で道を譲るのが原則です。ただし、場所や利用者の状況を見て適切な判断をお願いします。

◇ 渋滞を作らないで！ ◇

行程や歩く速さが異なるのは当然です。前後の登山者に気を配り、速いグループが来た際には道を譲りましょう。

◇ 苔を踏まないで！ ◇

湿原や苔の多い沢などは景観を守り、荒廃を防ぐためにも、むやみに足を踏み入れないようにしましょう。

◇ ゴムキャップは必ず装着！ ◇

ストックを使用される際は、登山道の荒廃や植物の保護のためにも、先端のゴムキャップは必ず装着してください。（ただし、積雪時は除く）

◇ 大きな音は出さないで！ ◇

大きな音のする「熊避け等の鈴」や「ラジオ」、「音楽」などを鳴らしながらの登山は、他の登山者への迷惑になることもありますので、御遠慮ください。

◇ 山中での食事の場所は考えて！ ◇

山中で食事をする場合は、混雑が予想される場所や写真のポイントとは避け、周りの自然に十分配慮した場所をお願いします。

◇ 祠など神聖な場所の環境を汚さないで！ ◇

山頂部には祠が置いてあり、人目に付きにくい場所にあるため、周囲にゴミが捨てられるケースが見受けられます。絶対に汚さないでください。また、屋久島の山岳自体が信仰の対象となっています。祠などの神聖な場所以外も汚さないようにしてください。

◇ アイドリングストップ！ ◇

登山口駐車場やバス乗り場での駐車場での長時間にわたるアイドリングは控えましょう。また、大型バス等の運行の妨げにならないよう駐車しましょう。

◇トイレは決まった場所で◇ 携帯トイレの使用にご協力を

- 用便は、必ずトイレで行うか、または携帯トイレを使用してください。
- 用便は、できるかぎり登山前にすませてください。
- 山中のトイレの清掃はとても大変です。清掃の支障となる衣類、生理用品、ビニール袋など水に溶けないものは決してトイレ内に捨てないでください。また、出来るだけ水に分解しやすいトイレレットペーパーや水溶性ティッシュを使用してください。
- 携帯トイレを持っていると、体調不良などいざというときでも自然環境を汚染することなくどこでも用便を行えるので、持参することをお勧めします。特に縦走や宮之浦岳登山者は御協力ください。
- 携帯トイレは、登山用品店、観光案内所、土産物店などで購入できます。(1個入り 400 円、2個入り 500 円)
- 使用済みの携帯トイレは、登山口や屋久杉自然館駐車場の回収箱に捨ててください。
- 避難小屋宿泊の場合は、夜間はトイレの位置がわかりにくく危険ですので、明るいうちにトイレの位置を確認しておいてください。
- 屋久島の山岳部では、次の場所にトイレがあります。(P19、20の地図参照)

荒川ルート 荒川登山口、大株歩道入口、小杉谷、高塚避難小屋、新高塚避難小屋
(携帯トイレブース:大玉杉、高塚避難小屋、新高塚避難小屋)

淀川ルート ヤクスギランド入口、淀川登山口、淀川避難小屋
(携帯トイレブース:淀川避難小屋、花之江河、翁岳)

楠川・白谷ルート 白谷雲水峡入口、白谷避難小屋

その他 鹿之沢避難小屋、石塚避難小屋

屋久島山岳部保全募金に ご協力を!

—トイレのし尿搬出をはじめ、屋久島山岳部の
自然環境保全のための募金です—

屋久島の山岳部では、自然環境を保全するため、山岳部トイレのし尿の人力搬出や携帯トイレの利用促進、一部登山道の補修などの取り組みを行っています。

費用の負担については屋久島を訪れる皆様にご賛同いただき、御協力をお願いしているところです。

ぜひ、多くの皆様の御理解とご協力をお願いします。

募金額

一人 一口 500 円

募金場所

荒川登山口、淀川登山口、ヤクスギランド、白谷雲水峡、屋久杉自然館、屋久島環境文化村センター、屋久島観光協会、宮之浦港、屋久島町役場の各窓口など



トイレからのし尿くみ出し



登山道運搬中



登山道運搬中



迂回路の設置

搬出作業その他の実施状況

◇ 登山届は命を守るザイルです ◇

登山の際は必ず、登山届を提出してください。

万一、遭難した場合、登山届を提出していると、捜索がスムーズに行われ、発見される可能性が高まります。

体力・時間・天候により、登山計画の見直しが必要となった時は、いつでも引き返す勇気を持ちましょう。

また、予定より下山が遅くなった場合、宿泊先へ連絡してください。

登山届入手場所及び提出機関

機関名	住所	電話番号
宿泊された民宿など 宿泊施設		
屋久島観光協会	屋久島町小瀬田 310-1	☎0997-49-4010
屋久島警察署	屋久島町安房 304-42	☎0997-46-2110
屋久島町役場宮之浦支所	屋久島町宮之浦 1593	☎0997-43-5900
屋久島町役場尾之間支所	屋久島町尾之間 157	
その他	島内の交番、空港、港、各観光案内所、船内、屋久島世界遺産センター、屋久島環境文化村センター、淀川登山口、荒川登山口、白谷雲水峡登山口	

◇ 登山道は事前に確認を ◇

登山道が荒れていたり、利用不能になっていることがあるので、登山を行う際は、状況をよく調べてください。

荒川登山口から縄文杉往復、淀川登山口から宮之浦岳往復には徒歩で9～10時間程度を要します。

◇ 十分な装備で ◇

里地は天気がよくても、山岳部の**天気は急変**するので登山用の**雨具**は必需品です。また、日帰りでも、**非常用に防寒衣**(冬は-10～-15℃に下がります。)テントやツエルトの準備もお忘れなく。

食糧(チョコレートや飴玉など)・**懐中電灯**・**地形図**・**コンパス**・**警笛**・**携帯電話**(無線機)も必需品です。

服装は、長袖・長ズボン(半ズボンはケガのもと)・登山靴(シューズ類は滑りやすい。ただし、スパイク付は木の根を傷めます。)を用意してください。

ストックを使用される方は、登山道を傷めないようにストックの先端にゴムキャップを付けてください。

荒川登山口から縄文杉コース、淀川登山口から宮之浦岳コースの案内図が屋久島パークボランティアの会から発売されています。(1部100円)

■ 登山道などの問い合わせ

(社)屋久島観光協会 ☎0997-49-4010

屋久島パークボランティアの会 ☎0997-46-2992

(環境省屋久島世界遺産センター内)

◇ 登山道から外れない ◇

屋久島の山は、いったん登山道から離れると遭難する恐れがあります。なお、せまい登山道では、原則上り優先で、譲り合ひましょう。

また、登山道を外れることは、貴重な植物の踏み付けなど、森林生態系へ重大な悪影響を及ぼします。

さらに登山道周辺においては**落石・落枝の危険**も予想されますので、くれぐれも安全にはご注意ください。

◇ 道に迷わないように気をつけましょう ◇

沢伝いに川を下ることは、滝が多くて大変危険です。絶対に沢へは降りないでください。

道に迷ったら、体力を消耗しますので、むやみに動き回らないようにしてください。また、救助用に警笛や携帯電話を持参することをお勧めします。

なお、行方不明者の多くは、道に迷ったことによる遭難者です。

一部の携帯電話は、宮之浦岳や永田岳など主要な山頂や、種子島が見える場所、縄文杉への登山道(大株歩道)などの一部では使用できる場合があります。(P13)

※屋久島山岳情報(登山届を掲載しています)

http://www.pref.kagoshima.jp/police/shinsei/sonota/oshirase_34.html

遭難時における捜索費用は自己負担です。

◇ 事故等で救助が必要な場合は、落ち着いて対応を ◇

登山中に、急な体調不良や事故等で救助が必要となった場合は、周辺の方の協力を得て対応してください。**特に、症状の判断に迷う場合は、救急車を要請してください。**また、救急隊員が到着するまでの負傷者の状況は、なるべくメモを取り、救急隊員に引き継いでください。

山は携帯電話が通じにくいので、無線を持つガイドに協力を求めてください。

●レスキュー要請

熊毛地区消防組合

・屋久島南分遣所 0997-47-2125

・屋久島北分遣所 0997-42-0119

※携帯電話から「局番なしの119」は、代表の消防本部が受信し、最寄りの分遣所に転送しますので、「携帯電話であることを告げる」、「転送のための空白があっても通話を切らない。」

レスキュー要請時には、

- 1、事故発生場所・時間
- 2、傷病者の氏名、年齢、性別、体重、血液型（場合により）
- 3、ケガの状況、状態等

を伝えるとともに、救急隊員に引き継ぐまでの間の状況の変化を報告してください。

◇ 宿泊は避難小屋で ◇

山での宿泊は、避難小屋を使用してください。

避難小屋は次頁の6か所で、いずれも無料ですが、無人小屋のため、炊事設備も電話もありません。

5月の連休や夏休み期間をはじめ、冬を除く季節は混み合いますので避難小屋は**みんなで譲り合って使用**してください。

荒川登山口から縄文杉へ、淀川登山口から宮之浦岳への登山は、往復9～10時間で、それぞれ日帰りも可能です。特に5月の連休等では、日帰り登山をお勧めします。

【参考】縄文杉快適登山日カレンダー（環境省）

[<http://www.env.go.jp/park/kirishima/ywhcc/tozan/kaitekic.htm>]

🏠 避難小屋（P19、20の地図参照）

名称	収容人員	建築構造	標高(m)
白谷小舎	40	鉄筋コンクリート	825
高塚小舎	14	ブロック造	1,330
新高塚小舎	40	木造	1,460
鹿之沢小舎	20	石造	1,550
淀川小舎	40	木造	1,380
石塚小舎	14	ブロック造	1,600

※残飯やゴミは持ち帰ってください。

3 荒川登山口における注意事項

◇ 縄文杉登山は、午前7時頃までに出発を ◇

荒川登山口から縄文杉まで往復9～10時間かかります。午前5時頃から、遅くとも午前7時頃までには出発しましょう。

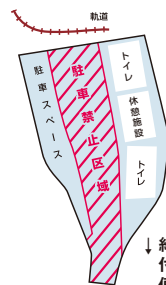
◇ 公衆電話は、ありません ◇

登山口に、公衆電話はありません。また、携帯電話も通じません。（登山口より4km手前の荒川分れに公衆電話があります）

◇ 荒川登山口への乗り入れは規制されています。 ◇

次ページ④のとおり、3月1日から11月30日までの間、一般車両の乗り入れは規制されていますのでご注意ください。

また、規制期間以外に乗り入れる際も、大型トラックなどの通行の支障になることから、駐車禁止区域への駐車は絶対にしないようお願いいたします。



この道路は
大型トラック、大型バスが
通行します。
↓ 約400m手前
付近に駐車に
使える場所あり

4 縄文杉荒川登山口車両乗入れ規制

山岳部への過剰な車両乗入れによる環境負荷の軽減と混雑緩和のため、下記の期間において荒川登山口（町道荒川線）への車両乗入れは終日規制されています。屋久島の自然環境や快適な利用環境を守るため、みなさまの御協力をお願いします。

【規制期間】平成24年3月1日(木)～11月30日(金) < 275日間 >

【規制時間】終日(荒川三叉路にてゲート設置)

【規制区間】町道荒川線(荒川三叉路～荒川登山口)

荒川登山バス時刻表(片道約40分)

屋久杉自然館前 発	4:40	★5:00	(屋)★5:30	(ま)6:00	13:00
荒川登山口 発	7:00	14:00	(屋)15:00	16:00	(ま)★16:30
	(屋)★17:00	17:30	18:00		

印無し…1台運行 ★2台運行(8～9月)

(ま)…まつばんだ交通の路線バスと接続

(屋)…種子島屋久島交通の路線バスと接続

バス券・チケットの事前購入にご協力ください。

荒川登山バス券・縄文杉荒川線利用チケット 取扱所

取扱所	取扱時間	局番0997
観光案内所(空港前)	8:30～18:00	49-4010
観光案内所(安房橋近く)	9:00～17:30	46-2333
観光案内所(宮之浦港)	8:30～17:00	42-1019
屋久杉自然館	9:00～17:00	46-3113
屋久島環境文化村センター	9:00～17:00	42-2900

※上記以外にも、コンビニ、登山用品店やお土産店の他、お客様ご利用予定のタクシー、宿泊施設やガイド事業者から購入出来る場合もございますので、各施設に直接お問合せください。

※返金は観光案内所にてのみ行います

マイカー・レンタカー・二輪車・自転車・路線バスをご利用の方

▶屋久杉自然館前にて、荒川登山バスへの乗り換えをお願いします。

荒川登山バス券

運行区間：屋久杉自然館前駐車場～荒川登山口

中学生以上 (片道券) 850円(バス代670円+協力金180円)

小学生 (片道券) 340円(バス代340円)

①混雑緩和及び円滑なバス運行の為、事前購入となっておりますのでご協力ください。

なお、都合により事前購入できなかった方は、登山バス乗車口にて係員にご相談ください。

②小学生未満は、無料となります。

貸切バス・タクシーをご利用の方

▶利用チケットの購入にご協力ください。

縄文杉荒川線利用チケット

中学生以上

180円(片道券)

①往復ご利用の場合は、片道券2枚の購入をお願いします。(往復券はありません)

②荒川三叉路ゲートにて係員に半券を切り離してお渡しく下さい。

③小学生以下は、必要ありません。

ご購入いただくこれらの券には利用チケット(車両交通規制への協力金)が付いています。

この協力金は、荒川登山バス駐車場及びトイレ(駐車場・荒川登山口)の維持管理、指導監視員の配置や事務局経費の一部などに使用されます。

【問合せ先】屋久島山岳部車両運行対策協議会 TEL&FAX 0997-46-3317
<http://www.yakushima-town.jp/sangaku-syaryou/>

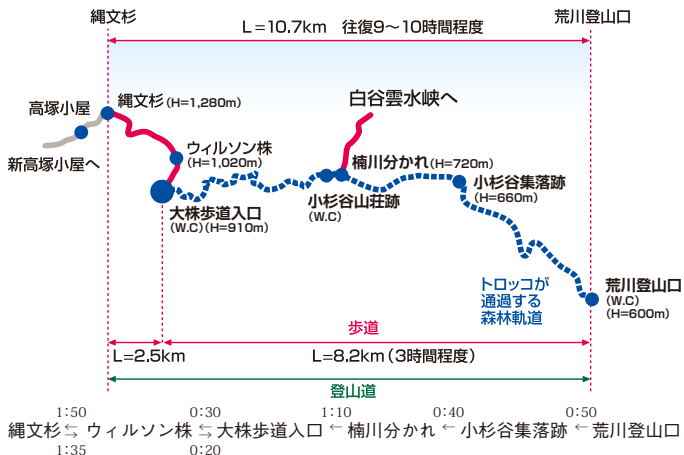
【バス運行情報】種子島・屋久島交通(株)屋久島支社 0997-46-2221
まつばんだ交通バス(株) 0997-43-5000

5 縄文杉登山道(森林軌道)通行時の注意事項

荒川登山口から大株歩道入口まではトロッコが通りますので、森林軌道を通行する際は下記の事項を守ってください。

- 並んで歩かない。(一列で歩く。)
- 待避場所で休憩し、軌道上では休まない。
- トロッコの通行に際しては、その妨げにならないように、待避場所などの安全な場所で待避する。
- 途中の橋には手摺りがないので、特に風の強い日の通行に際しては十分注意する。
- 軌道(歩道)の施設に損害を与えない。
- ペースが遅い方は、渋滞を作らないためにも、速い方に道を譲りましょう。

縄文杉登山道



6 縄文杉などの保護に協力を

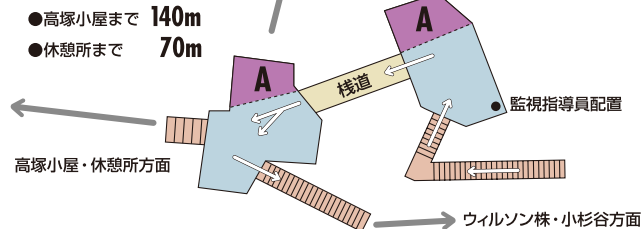
屋久島のシンボルで、樹齢数千年の縄文杉は、昭和42年に一般に紹介されて以来、多くの登山者により周囲を踏まれ、土壌が流出し根が露出したため、周囲の立入り禁止や展望デッキの設置など保護対策を行っています。

- 展望デッキの外に出ない。
- テント設営などによる宿泊や火気の使用は行わない。
- 食事は休憩所や高塚小屋で。
- トイレは荒川登山口、小杉谷、大株歩道入口又は高塚小屋で。

展望デッキ利用区分

Aの部分(2か所)は観察・写真撮影の専用場所となっています。

※ゴールデンウィークなどは、非常に混雑するため、デッキ利用は、指導員の指示に従ってください。



◇ ウィルソン株の保護に協力を! ◇

屋久杉の切り株で最大級のウィルソン株は、近年、登山者により周囲を踏まれるなど周辺環境の悪化などが懸念されています。

ウィルソン株を護るため、皆様のご協力をお願いします。

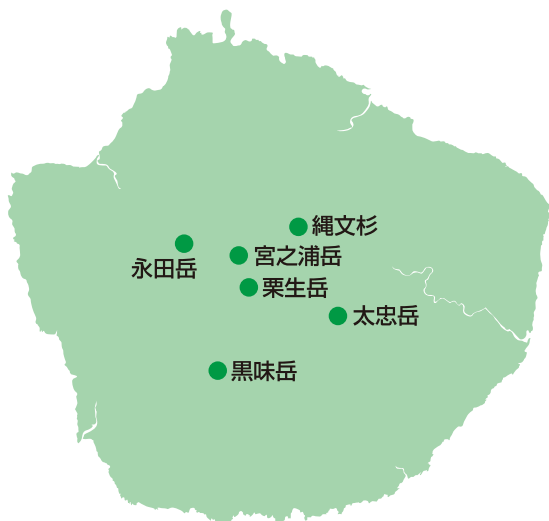
- 株を傷つけない。
- 株に登らない。
- 立入り禁止地域に入らない。

7 携帯電話利用可能地域

荒川登山口、淀川登山口やほとんどの山中で、携帯電話は通じません。縄文杉デッキ、宮之浦岳山頂、永田岳山頂、黒味岳山頂、栗生岳山頂、太忠岳山頂など一部地域で一部の携帯電話は通じますが、むやみに使うと、自然の雰囲気を楽しむ、他の登山者を不快にさせますので、非常時以外は使用しないでください。

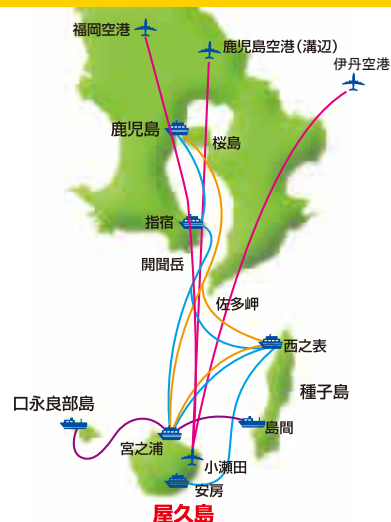
主な携帯電話利用可能な地点

縄文杉デッキ、宮之浦岳山頂、永田岳山頂、黒味岳山頂、栗生岳山頂、太忠岳山頂。(種子島が見える場所などの一部地域)



※機種によって、通じない場合もあります。

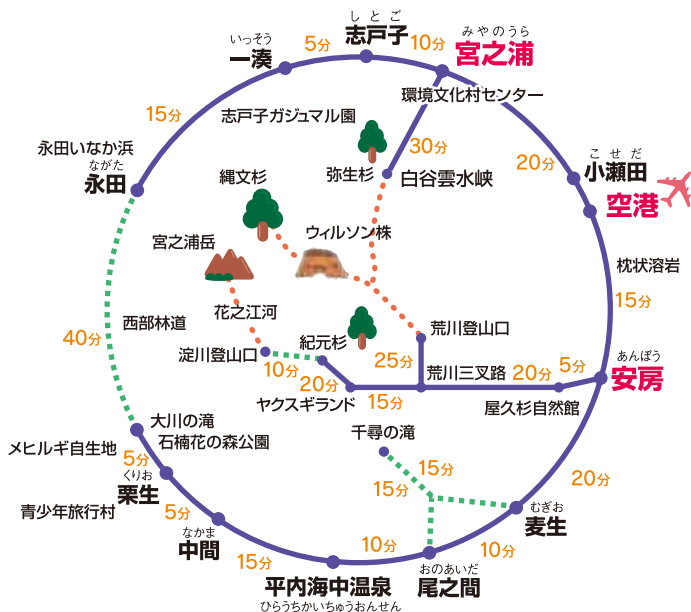
8 屋久島までの交通手段、島内所要時間



所要時間例

種類	表示	所要時間	連絡先
航空機 鹿兒島～小瀬田 大阪(伊丹)～小瀬田 福岡～小瀬田		30分	屋久島空港 ☎0997-42-1200
		1時間30分	
		1時間05分	
ジェットfoil 鹿兒島～宮之浦・安房		2～3時間 (經由地によって異なる)	種子屋久高速船(株) ☎099-226-0128
フェリー 鹿兒島～宮之浦 鹿兒島～西之表～宮之浦		4時間	折田汽船(株) ☎099-226-0731 新屋敷商事(株) ☎099-224-2468
		3時間40分 (鹿兒島～西之表)	
		1時間50分 (西之表～宮之浦)	
町営フェリー 口永良部～宮之浦～島間		1時間40分 (口永良部～宮之浦)	屋久島町役場(電気船舶課) ☎0997-42-0100 屋久島海陸運輸 ☎0997-42-0140
		1時間05分 (島間～宮之浦)	

◇ 島内所要時間 ◇



■ 凡例

種類

路線バス

タクシー等

徒歩

荒川登山口から縄文杉及び、淀川登山口から宮之浦岳までの所要時間は、徒歩で往復約 10 時間です。

9 屋久島のインフォメーション

わからないとき? / 困ったときの問い合わせ先



観光・宿泊・レンタカー・タクシー・登山や釣具のレンタル・登山のガイド案内

機関名	お問い合わせ時間	住所	電話番号
(社) 屋久島観光協会 (事務局)	年中無休 8:30~18:00	屋久島町小瀬田 310-1 (屋久島空港ビル隣)	☎0997-49-4010
// (安房案内所)	年中無休 8:30~17:00	屋久島町安房 105	☎0997-46-2333
// (宮之浦案内所)	年中無休 8:30~17:00	屋久島町宮之浦港ターミナル内	☎0997-42-1019
屋久島町役場 (商工観光課)	土日祝以外 8:30~17:15	屋久島町宮之浦 1593	☎0997-43-5900



路線バス

機関名	お問い合わせ時間	住所	電話番号
種子島・屋久島交通株式会社	年中無休 8:30~17:00	屋久島町安房 87	☎0997-46-2221
まつばんだ交通バス(株)	年中無休 9:00~17:00	屋久島町小瀬田 815-23	☎0997-43-5000



タクシー

機関名	住所	電話番号
安房タクシー	屋久島町安房 165-1	☎0997-46-2311
まつばんだ交通タクシー	屋久島町小瀬田 815-23	☎0997-43-5555
屋久島交通タクシー	屋久島町宮之浦 305-5	☎0997-42-0611



医療機関

機関名	住所	電話番号
和田医院	屋久島町宮之浦 217	☎0997-42-1322
屋久島徳洲会病院	屋久島町宮之浦 2467-13	☎0997-42-2200
小瀬田診療所	屋久島町小瀬田 849-18	☎0997-43-5100
門野医院	屋久島町一湊 348-1	☎0997-44-2303
町立永田診療所	屋久島町永田 1247-1	☎0997-45-2273
仲医院	屋久島町安房 410-158	☎0997-46-2131
屋久島尾之間診療所	屋久島町尾之間 136-6	☎0997-47-3277
町立栗生診療所	屋久島町栗生 1743	☎0997-48-2103

屋久島の環境文化学習スポット (P15の地図参照)

◆屋久島世界遺産センター ☎0997-46-2992

安房にある世界遺産と屋久島の自然の奥の深さをコンパクトに学べる施設。屋久島の旬の情報がゲットできる環境省の国立公園管理の拠点です。屋久島マナービデオも放映中。

■開館時間/午前9時～午後5時 ■休館日/12月～2月毎週土曜日、年末年始12/28～1/3 ■入館料/無料

◆屋久島環境文化村センター ☎0997-42-2900

宮之浦港の近くにある屋久島をまるごと知る・学べる施設。大型映像とパネル模型などを駆使した常設展示により屋久島の自然・生活・文化をわかりやすく紹介しています。

■開館時間/午前9時～午後5時 ■観覧料/小・中学生 250円(団体20名以上200円)
■休館日/毎週月曜日ただし、月曜日が祝日の場合は翌日 高・大学生 350円(団体20名以上280円)
(4/29～5/5・7/20～8/31は除く) 大人 500円(団体20名以上400円)
年末年始12/28～1/1 展示ホール及び大型映像については観覧料が必要です。

◆屋久島環境文化研修センター ☎0997-46-2900

屋久杉自然館に隣接した丘陵にあり、屋久島をフィールドとした自然の大切さや自然と人とのかかわりを学ぶ環境学習の研修施設。セミナーや野外観察会など多様な環境学習プログラムを提供しています。

■開館時間/午前9時～午後5時 ■休館日/毎週月曜日ただし、月曜日が祝日の場合は翌日
(4/29～5/5・7/20～8/31は除く)年末年始12/28～1/3

◆屋久島町立屋久杉自然館 ☎0997-46-3113

安房にある屋久杉たのしみ博物館。本物 1660 歳の秘密・切り株の謎・2m の巨大チェーンソー・挑戦パソコン屋久島クイズ・ウィルソン株の大杉 CG 再現。実物や模型、電子装備を駆使して屋久杉のすべてを紹介しています。

■開館時間/午前9時～午後5時 ■休館日/毎月第1火曜日、年末年始12/29～1/1
■入館料/小・中学生300円(団体20名以上200円) 高・大学生400円(団体20名以上300円) 大人600円(団体20名以上500円)

◆屋久島森林環境保全センター ☎0997-42-0331

屋久島の森林・林業に関するパネルや植物などの写真を紹介しています。

■開館時間/午前9時～午後5時 ■休館日/毎週土・日曜日・祝日、年末年始 ■入館料/無料

◆ヤクスギランド ☎0997-46-4015 (管理棟) ☎0997-42-3508 (屋久島レクリエーションの森保護管理協議会)

標高およそ 1,000m ～ 1,300m にある自然休養林。樹齢 1,000 年を超えるヤクスギが点在し、森林と人との歴史的な関わりや樹齢数千年の屋久杉を含む原生林を容易に観賞できます。30分～150分までの4つの観賞コースがあります。

ヤクスギランドを利用される島外の皆さんに協力金(高校生以上300円)をお願いします。

◆白谷雲水峡 ☎090-5384-6261 (管理棟) ☎0997-42-3508 (屋久島レクリエーションの森保護管理協議会)

標高 600m ～ 1,000m にある自然休養林。林内は珍しいシダ・コケ類で緑に覆われており、屋久杉と照葉樹との混生した素晴らしい原生林を容易に観賞できます。60分～180分までの3つの観賞コースがあります。

白谷雲水峡を利用される島外の皆さんに協力金(高校生以上300円)をお願いします。

◆屋久島町歴史民俗資料館 ☎0997-43-5900 (屋久島町役場)

屋久島町役場宮之浦支所前にある資料館。縄文時代から現代までの屋久島の歴史と人々の生活史を実物展示を交え紹介しています。

■開館時間/午前9時～午後5時 ■休館日/毎週月曜日、年末年始12/28～1/4
■入館料/小・中・高校生50円(団体20名以上30円) 大人100円(団体20名以上70円)

◆屋久島うみがめ館 ☎0997-49-6550

人々の生活とウミガメとのかかわりやウミガメの生態と環境についての解説や展示をしています。産卵時期には夜間の生態調査を実施するとともに、見学者にはウミガメについての説明会を行っています。

■開館時間/午前9時～午後5時 ■休館日/火曜日 ■入館料/中学生以上200円 小学生100円
※開館時間、休館日は季節により変更がありますので、館に確認して下さい。

◆屋久島総合自然公園 ☎0997-42-2727

ヤクスミヤクナゲなど屋久島を代表する植物や最近では地元の人でも見る機会が少なくなった植物を種から育て、紹介する野生植物園と宮之浦の前岳でもあるナタオレ岳の景観を活かした公園があります。温泉施設「ゆのこのゆ」もあります。(要予約)

野生植物園: ■開館時間/午前8時30分～午後5時 ■休館日/12/28～1/4
■入館料/大人300円(団体15名以上225円) 小人100円(団体15名以上75円)
植物の販売も行っています。
公園: 休憩舎・野外ステージの利用は事前に申し込みが必要です。その他の利用は無料です。
※申込先/屋久島町役場環境政策課 ☎0997-42-0100
ゆのこのゆ: ☎0997-42-0305 (事前に予約が必要です。)
料金 大人(中学生以上)400円、小人150円

屋久島
ファンクラブ
会員募集

財団では、屋久島ファンクラブ会員を募集いたしております。
素敵な特典のあるファンクラブへ、あなたもお入りになりませんか。
会費は、1年間に2,000円です。
会費を納めてくださった日から会員となります。

【会員の特典】 ■「屋久島通信」のお届け ■施設利用の特別割引 ■財団刊行物の贈呈など

お問い合わせ

公益財団法人 屋久島環境文化財団
(屋久島環境文化村センター内)
〒891-4205 屋久島町宮之浦 823-1 ☎0997-42-2911
<http://www.yakushima.or.jp>



